



市公式キャラクター
『エーナ』



所 管	水道環境部ゼロカーボン推進室		
担 当	後藤	問い合わせ	0573-26-6847

報 道 機 関 各位

えなSDGsフェスタ 子ども向け「水素で発電！ 燃料電池ワークショップ」の開催について

市はゼロカーボンシティの実現に向け、令和7年10月から「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」に参画し、水素・アンモニア社会実装の推進、サステナブル燃料などの利活用促進に向けて取り組んでいます。

このたび、1月25日に行われる「えなSDGsフェスタ」内で、同会議が燃料電池のしくみを学ぶワークショップを行います。市内初の試みですので、広く周知いただくるとともに、ぜひ取材くださいますようお願いします。

記

1. ワークショップの概要

(1) 日時 令和8年1月25日（日曜日） ①午前10時半～11時15分
②午前11時45分～午後0時半③午後1時半～2時15分

(2) 場所 恵那文化センター2階多目的研修室

(3) 対象 中学生以下（各回定員20人程度）

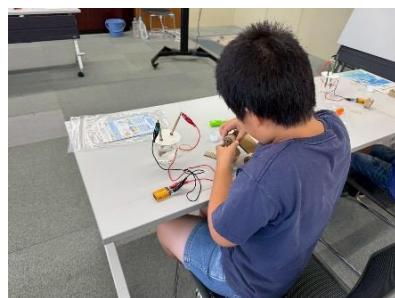
(4) 料金 無料

(5) 申し込み 当日会場で受け付けし、整理券を配布

(6) 見どころ 概要説明や実験の披露などの座学（約20分）の後の、ワークショップが見どころです。「オリジナル段ボールカーを燃料電池で光らせよう」をテーマに、段ボールでオリジナルカーを制作し、LEDを取り付け、えんぴつを使った燃料電池で光らせます。



▲ワークショップの様子（他市）





市公式キャラクター
『エーナ』



(7) 主催 中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議

2. 中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議の概要

(1) 設置目的 カーボンニュートラルの実現に向けた、大規模な水素・アンモニアの社会実装の推進

(2) 事業内容 ①水素・アンモニアの輸入・貯蔵・供給・利用を促進するためのインフラ整備や計画の策定などの取り組み
②水素・アンモニアの利活用促進に資する取り組み（水素などを学習・体感できるワークショップの開催）
③水素・アンモニア社会の早期実現のために必要な取り組み

(3) 設立 令和4年2月21日

(4) 会員構成

会長	愛知県知事
副会長	中部圏水素利用協議会会長
民間	中部圏水素利用協議会、株式会社JERA、高圧ガス保安協会
経済団体	名古屋商工会議所、一般社団法人中部経済連合会、中部経済同友会
行政	経済産業省中部経済産業局、国土交通省中部地方整備局、環境省中部地方環境事務所、岐阜県、愛知県、三重県、名古屋市、碧南市、豊田市、東海市、知多市、日進市、田原市、みよし市、四日市市、恵那市、名古屋港管理組合、四日市港管理組合